

おおいた農林水産業 活力創出プラン2015

挑戦と努力が報われる農林水産業の実現
安心して暮らしていける魅力ある農山漁村づくり

令和2年3月改訂

アクションプラン2024



大幅な産地拡大が進む高糖度かんしょ(短期集中県域支援品目)



効率的な増頭に向けたキャトルステーションの設置(玖珠町)



参入企業による国産「マリンレモン」初収穫



耕畜連携の取組により利用が進む畜産堆肥



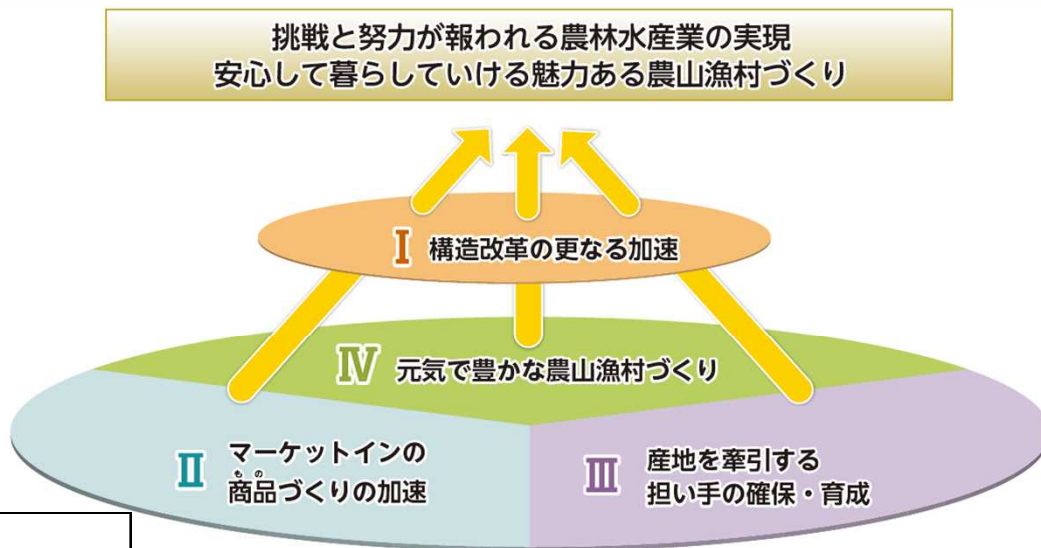
プロモート林を活用した早生樹再造林の推進



第43回全国豊かな海づくり大会プレイベントでの船団パレード

アクションプランは、おおいた農林水産業活力創出プラン2015に掲げる施策の具体的な取組を明示した行動計画として毎年作成しています。生産者や市町村、関係団体などと施策内容等を共有し、連携して目標達成を目指します。

【施策体系図】



- 凡例
 ○農林水産業 共通
 ●農 業
 ●林 業
 ●水産業

目標指標

指標名	単位	基準値		現状値	目標値
		年度		R4	R6 (R5) ※1
農林水産業による創出額	億円/年	H25	2,134	2,303	2,650
農林水産業産出額	億円/年	H25	1,848	1,893	2,259
農 業	億円/年	H25	1,276	1,245	1,534
うち園芸 ※2	億円/年	H25	574	586	744
うち畜産	億円/年	H25	414	472	550
林 業	億円/年	H25	181	232	240
水産業	億円/年	H25	386	391	462
新規需要米等 ※3	億円/年	H25	5	25	23
付加価値額	億円/年	H25	194	287	278
食品加工	億円/年	H25	106	169	167
木材加工	億円/年	H25	70	98	89
直 売 所	億円/年	H25	18	20	22
交付金等	億円/年	H25	92	123	113
直接支払交付金	億円/年	H25	30	34	36
米政策交付金	億円/年	H25	62	89	77
農林水産物輸出額	億円/年	H26	15	43	57
豚舎への野生動物の侵入防護柵設置率	% (累計)	H30	7.4	100.0	100
農林水産業への新規就業者数	人/年	H22~26年度平均	325	462	479
農 業	人/年	H22~26年度平均	195	281	289
林 業	人/年	H22~26年度平均	73	106	110
水産業	人/年	H22~26年度平均	57	75	80
中核的経営体数					
農業法人数	経営体(累計)	H26	671	1,120	1,400
中核林業経営体数	事業体(累計)	H30	13	23	35
認定漁業士数	人(累計)	H26	217	250	257
日本型直接支払協定面積	ha(累計)	H26	36,579	39,990	44,100
多面的機能支払	ha(累計)	H26	20,514	24,226	28,000
中山間地域等直接支払	ha(累計)	H26	16,065	15,764	16,100
有害鳥獣による農林水産業被害額	百万円/年	H26	274	150	140以下
主伐後の再造林率	% (単年)	H30	71	74	80

※1 「農林水産業による創出額」については()内の年統計による ※2 野菜+果樹+花き+特用作物(茶、葉たばこ等)

※3 新規需要米等：飼料用米+WCS+輸出丸太

I 構造改革の更なる加速

1 農業システム再生に向けた行動宣言の着実な実行と農業の成長産業化

《大分の顔となる園芸品目の生産拡大》

- 短期集中県域支援品目（ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ）への重点支援
 - ・ねぎ拡大生産者の早期の経営安定に向けた夏季高温対策による単収向上などの支援
 - ・ベリーツのパッケージセンターの整備や、面積拡大に対応した高糖度かんしょの広域選果場の整備
 - ・チーム指導体制による技術習得支援や品質向上・効率化の推進によるピーマンの単収向上
- 「園芸産地づくり計画」に基づく産地拡大などの取組をハード・ソフト面から重点支援
- 大分青果センターの機能強化による農産物輸送の効率化と広域流通体制の強化
- 園芸産地の拡大に向けた大規模優良団地の計画的な整備
 - ・「大分県園芸団地化推進本部」設置による関係団体、行政が一体となった園芸団地化の推進
 - ・地形勾配などの基本情報に加え、地権者の意向等を踏まえた団地ごとの農地情報カルテ作成
 - ・農地情報カルテと規模拡大意向等がある担い手とのマッチングによる園芸団地化アクションプランの作成
 - ・水田畑地化や畑地の再編整備による優良農地の造成
- 食品企業と連携した加工・業務用原料の産地拡大支援
- 新たな県域ブランド創出に向けた生産拡大や高付加価値化の検討など主要産地間連携の促進

《全国トップレベルの肉用牛産地づくりと耕畜連携の更なる促進》

- 全共での日本一奪還に向けた畜産研究部の機能強化と技術課題の解決
- 県拠点施設（キャトルステーション）を活用した繁殖牛の増頭・品質向上、担い手の確保・育成、農場継承の促進
- 耕畜連携による堆肥の有効活用や飼料用米の生産拡大に向けた県域マッチングの更なる加速

《スムーズな継承の実現と企業的経営体の育成》

- 産地担い手ビジョンに基づく農業の新たな担い手の確保・育成
- 農業法人協会等多様な主体による販路拡大や県農業・県産品の魅力PRなどの取組推進
- 園芸品目の導入や経営の多角化など集落営農法人の経営力強化に向けた取組への支援
- 経営継承の促進に向け、コーディネーター等による個別相談や継承計画の策定等支援

《農協改革（営農指導強化・流通販売強化）の推進》

- 営農指導員のレベルアップ支援と短期集中県域支援品目の販売強化に向けた進捗管理

2 循環型林業の確立による林業・木材産業の成長産業化

- 大径材を活用した国産2×4材生産に向けた原木の広域集荷体制と加工拠点施設の整備
- 採穂園整備や民間と協働した再造林支援の強化による花粉の少ない早生樹再造林の加速
- 高温に対応したしいたけ新品種の導入促進や施設化による収量の向上
- しいたけ生産の安定的な原木確保に向けた高齢林を活用した栽培モデルの構築

3 海づくり大会を契機とした水産業の成長産業化

- 全国豊かな海づくり大会の開催と大会を契機としたレガシーの創出・継承
- 養殖ブリの周年出荷体制の構築に向けた人工種苗供給体制の整備
- ロインや切身など高次加工に対応した県漁協加工施設の稼働による集出荷体制の強化
- 入津湾におけるカキ養殖の導入や湾口部の作れいなど生産性向上と漁場環境改善の推進
- 養殖ヒラメの生産拡大に向けた治療薬の承認拡大と自動給餌など省力化技術の開発
- 漁船漁業者の副収入となるカキ類や海藻など環境に優しい無給餌養殖の推進
- 漁業公社の有効活用と、漁場環境整備・拠点放流・資源管理強化を一体的に行う新たな増殖モデルの構築
- 学校給食での県産魚の利用促進や海づくり教室の開催、県産魚の日のPRなど魚食の推進
- パートナーシップ認定店における販路拡大と産地・流通業者・量販店等が一体となった販促強化

4 スマート農林水産業の実現

- 産学官連携の研究会による本県の地域特性を踏まえた省力化に資するスマート技術の早期現場実装
- 園芸施設での局所施用の有効性の検討など工場排出CO₂の有効活用に向けた技術開発
- 分娩間隔の短縮や品質の斉一化、事故率低減による子牛の生産拡大や繁殖経営の強化
- 森林施業の省力化や効率的な森林調査が可能となるICT機資材の導入支援
- AIを活用した森林資源情報の精度向上による未整備森林等の整備促進
- 養殖業における自動給餌や自動計測、赤潮の自動感知システムなど省力化技術の開発

II マーケットインの商品づくりの加速

1 新たなマーケットを開拓する生産・流通対策

- 積載率の向上や共同輸送拠点である大分青果センターの活用促進などによる輸送体制の効率化
- 大阪万博の開催を見据えた県産品商談会の開催
- 販売戦略に基づいた農林畜水産各分野のマーケットと関係団体が一体となった拠点市場等における販売促進

2 新たな需要を獲得する戦略的な海外展開

- マーケットインの輸出産地づくりと新たな販路の開拓・取引量の拡大
- 県産農林水産物の取引拡大に向けた現地大型量販店やJETRO等との連携強化
- 台湾等における現地輸入事業者等と連携したプロモーションの実施
- 有機JAS認証乾しいたけの欧州等に向けた新規販路開拓
- 東南アジアなど新たな輸出先国での販促活動による養殖ブリ・クロマグロ等の販路拡大

3 食品企業と連携した加工・業務用向け産地の形成

- 加工・業務用原料の生産拡大支援や麦・大豆の本作化など食品企業ニーズに応じた産地の形成

III 産地を牽引する担い手の確保・育成

- 産地担い手ビジョンに基づくファーマーズスクールや就農学校等の支援
- 集落営農組織の経営力強化に向けた連携・統合等の支援
- 大手金融機関との連携による企業誘致に向けた対策強化
- 造林作業の担い手育成・確保に向けたOJT研修の充実
- 男女別トイレや更衣室の設置など誰もが働きやすい労働環境整備支援による労働力確保の促進
- 若者就業者の獲得に向けた、妊娠から乳児育児期までの代替労働力確保などの子育て支援の充実

IV 元気で豊かな農山漁村づくり

- 農業用ダム・防災重点農業用ため池の耐震化や監視カメラの設置等による防災減災対策の推進
- 田んぼダムの取組や農業用ダム、ため池の事前放流などによる流域治水の推進
- 農業水利施設の突発事故を未然防止するため効率的な点検調査と計画的な更新整備の推進
- るるパークにおける来園者増・満足度向上に向けた取組の実施
- 花木類の導入による農地の粗放的管理など合理的な農地管理ルールの浸透による地域協同体制の構築
- 間伐などの適切な森林整備の実施や治山施設の設置などによる災害に強い森づくりの推進
- 鳥獣被害低減に向けた防護柵機能向上による予防対策の強化やジビエ消費拡大等の獣肉利活用対策の推進
- 大分県森林環境税の取組やPRの促進及び森林・林業教育の充実による森づくり機運の醸成
- 藻場が有する多面的機能の発揮に向けた整備・保全の推進
- 海業の導入など漁港の利活用に向けた取組の検討